

事業者名	公益財団法人がん研究会			
導入機器名	MiSeqシステム、オールインワン蛍光顕微鏡			
写真				
設置場所	公益財団法人がん研究会 がん研究所 322実験室			
特徴・用途	がん検体を単一細胞レベルに精製する際に一細胞の迅速かつ正確な画像取得を行い、単一細胞から得られた核酸を用いてターゲットシーケンス、レバトア解析、ChIPシーケンスを初めとする大規模ゲノム・エピゲノムデータの解析を目的とする。			
利用状況	年月	稼働日数 (日)	利用回数 (回)	主な利用内容
	平成29年10月	11	13	機器使用説明会実施
	平成29年11月	5	7	次世代シーケンシングと画像取得
	平成29年12月	23	28	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年1月	13	20	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年2月	19	30	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年3月	24	53	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年4月	20	56	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年5月	20	40	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年6月	21	39	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年7月	24	38	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年8月	17	25	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年9月	21	23	次世代シーケンシングと画像取得
	平成30年10月	29	33	次世代シーケンシングと画像取得
平成30年11月	27	36	次世代シーケンシングと画像取得	
平成30年12月	24	35	次世代シーケンシングと画像取得	
補助事業概要 の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-062.pdf			